

オフィシャルイベント

Tokyo Docs 2021

TokyoDocs

会 期：2021年11月1日(月)～15日(月)
会 場：オンライン
主 催：(特非)Tokyo Docs
共 催：(一社)ATP
後 援：総務省／経済産業省／東京都／日本放送協会／(一社)日本民間放送連盟／(特非)放送批評懇談会／
(一社)放送人の会／(一社)全国地域映像団体協議会／(公社)映像文化製作者連盟／(独)国際交流基金アジアセンター
協 力：TIFFCOM
特別協力：(株)大和証券グループ本社／ヤフー(株)
対 象：制作会社、放送事業者、一般、学生
公式サイト URL：https://tokyodocs.jp/

総来場者数(参加数)：478人(国内入場者数(参加数)：31人 海外入場者数(参加数)：47人)
ビジネスエリアの来場者数(参加数)：415人(国内入場者数(参加数)：31人 海外入場者数(参加数)：47人)
参加国と地域数：18の国と地域
バイヤー数：52人(国内バイヤー：5人 海外バイヤー：47人)
商談件数：376件

■開催内容

ドキュメンタリーの国際共同製作を含む海外展開を支援するTokyo Docsは、下記日程にて「Tokyo Docs 2021」を開催した。また、Tokyo Docs 発作品オンライン上映会イベントも会期前に実施した。

▼実施日時

2021年11月1日～15日

オンデマンド配信期間：11月3日～30日

オンライン上映会：10月14日～27日

▼場所

オンライン開催のため会場施設は使用しないものの、Virtual Tokyo Docsのオペレーションセンターは下記に設定した。

AP 東新宿(東急ステイ新宿イーストサイド3階)

▼スケジュール

- ・10月14日～27日 「オンライン上映会」
- ・11月1日～2日 「ピッチング・セッション」「Short Documentary Showcase」
- ・11月3日～15日 「One on One Meeting(個別オンライン商談)」

▼参加者

海外ゲスト47名+国内ゲスト5名、18の国と地域。

常連となっているディビジョン・メーカーがほとんど参加するなど、リアル開催時より多いゲスト数となった。

イギリスBBC、独仏共同チャンネルARTE、イタリアRAI、ポーランドTVP、カナダKnowledge Network、オーストラリアABC、カタールAl Jazeera、韓国EBS、台湾PTS、フィンランドYLEなどの放送事業者のほか、NETFLIX、Tencent、bilibiliなどネット配信事業者やインディペンデントのプロデューサーや配給エージェント、ドキュメンタリーフェスティバル関係者など幅広い分野のプロデューサーが集まった。

▼提案企画・作品数

メインピッチ企画：16本

ショート作品：6作品

■2021年度の新規取り組みとその成果・特色など

提案企画を海外に発表するにあたり、今年は提案企画のブラッシュアップに力を入れた。各国で国際共同製作の実績を持つ、海外プロデューサー2名にチューターとして依頼。選考企画16本に対し個別トレーニングを選考後7月～11月まで行った。企画開発から、ピッチング方法、さらにはQ & A対策までを行うことで、提案企画、提案者を国際マーケットで戦えるレベルまで向上させた。

■他イベントや非コンテンツ企業との連携事例などの実施事例、件数・成果

大和証券グループ、ヤフーと連携し、短編ドキュメンタリー作品の募集、ショート・ドキュメンタリー・ショーケースの上映作品の選定が実現した。



オペレーションスタジオの様子



オンラインピッチング Q & A の様子



授賞式の様子(会場)



授賞式の様子(オンライン)